

.....メキシコ 訪問レポート.....

名古屋本社営業の依田です。先日、メキシコへ行ってきました。訪問した地域は、メキシコシティ、グアダハラ、マンザニエロです。海外に出かけるというと、聞こえはともいいですが、リスクがあらゆるところに満載でした。例えば、メキシコシティで、夜の9時頃ホテル近くの道を散歩中、拳銃をむき出しで持った2人組の男に遭遇し、鞆の中身を見せるように要求されたり、怪しい現地の人々がドラッグを勧めてきたり、マンザニエロで港まで行くためにレンタカーを借りたものの、30年以上前のMTの日本車しかなくて、急こう配の発進 + スペイン語の標識に苦労したり、いろんな意味で貴重な経験ができました。現地では、日本、メキシコ両国間の経済連携が強いため、多くの優良な日系企業が進出しています。現状メキシコの経済はあまりよくなさそうでしたが、日本のあらゆる商品のクオリティの高さがあらゆるところで評価されているように実感しました。現地の経済がよくなれば、もっとお互いに発展すると思います。弊社メキシコ代理店 YAXMAYOは、メキシコシティにあり、日本人の社長が経営しております。日本からの大型プラントビジネスを過去に手がけた実績があり、高い評価をいただいております。日系企業が求めるレベルでの対応が可能です。メキシコ国内での輸送方法でお困りのことがあれば、お気軽にお問い合わせくださいませ。

名古屋本社 依田



YAXMAYO 山口社長



YAXMAYO 事務所

ジャパトラマンのほやき

今年の夏もうだる様な暑さですね。皆様も熱中症にはお気をつけ下さい。そんな暑い中、船会社の担当営業の方からとてもヒヤッとさせられる電話がありました。電話を代わると第一声が「柏倉さんすみません、ロールオーバーです…」なんでもコンテナスペースはオーバーしていなかったようなのですが、重量が超過してしまいどうしても何本か次船にずらして欲しいとの事でした。何故うちのBookingなの？と聞くとその船に多数弊社からのBookingがあった為、一本ぐらい協力してもらおうと本社から指示があったそうです。弊社からのBookingは多くても、一件一件は別々のお客様の大切な貨物。一度Booking No. をご案内したものを積めないなんて事は許されません。そんな我々の事情を熱く説明したところ、担当営業の方にも熱さが伝わったようで、何と直接日本の支社長に直訴してもらい、なんとかロールオーバーの憂き目から逃れられました。多くのBookingが目を引きロールオーバーのターゲットにされましたが、そんな多くのBookingをもらえる上得意客ということで説得してもらえたそうです。沢山のお客様と熱い船会社の営業の方々に支えられ、我々ジャパントラストがある事を改めて認識させてもらった出来事でした。 東京支店 柏倉

弊社 企業理念

「ノンアセット型」

倉庫、在庫、トラック、船舶などハードを一切保有せず、お客様のご要望に合わせて、その都度、最適なファシリティとルート、起用船社を提案いたします。有力な協力運送会社との業者間価格による、お客様一社だけの物量では仕入れられない格安な料金設定が可能です。

社員ブログ公開中！

ジャパントラスト全営業マンのブログが始まっています。是非、弊社ホームページからのぞいてみて下さい。
<http://www.jpntrust.co.jp/>